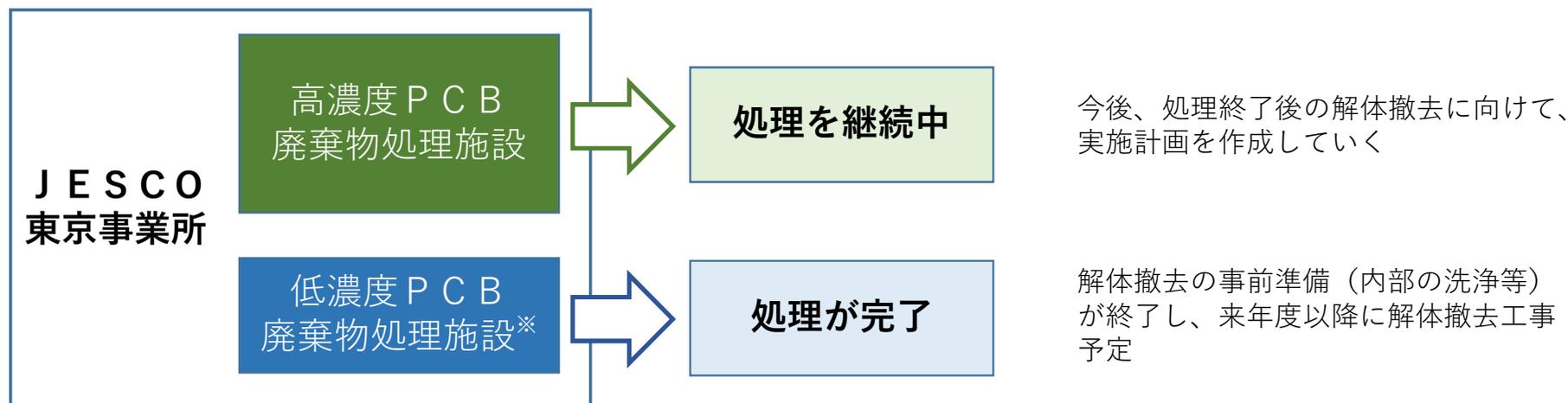


JESCO東京事業所のPCB処理施設の解体撤去について

1 JESCO東京事業所のPCB処理施設

- ・ 高濃度PCB廃棄物処理施設 平成17年11月より処理開始、令和7年度末に処理終了予定
- ・ 低濃度PCB廃棄物処理施設 平成17年11月より処理開始、平成25年6月にトラブルなく処理を完了

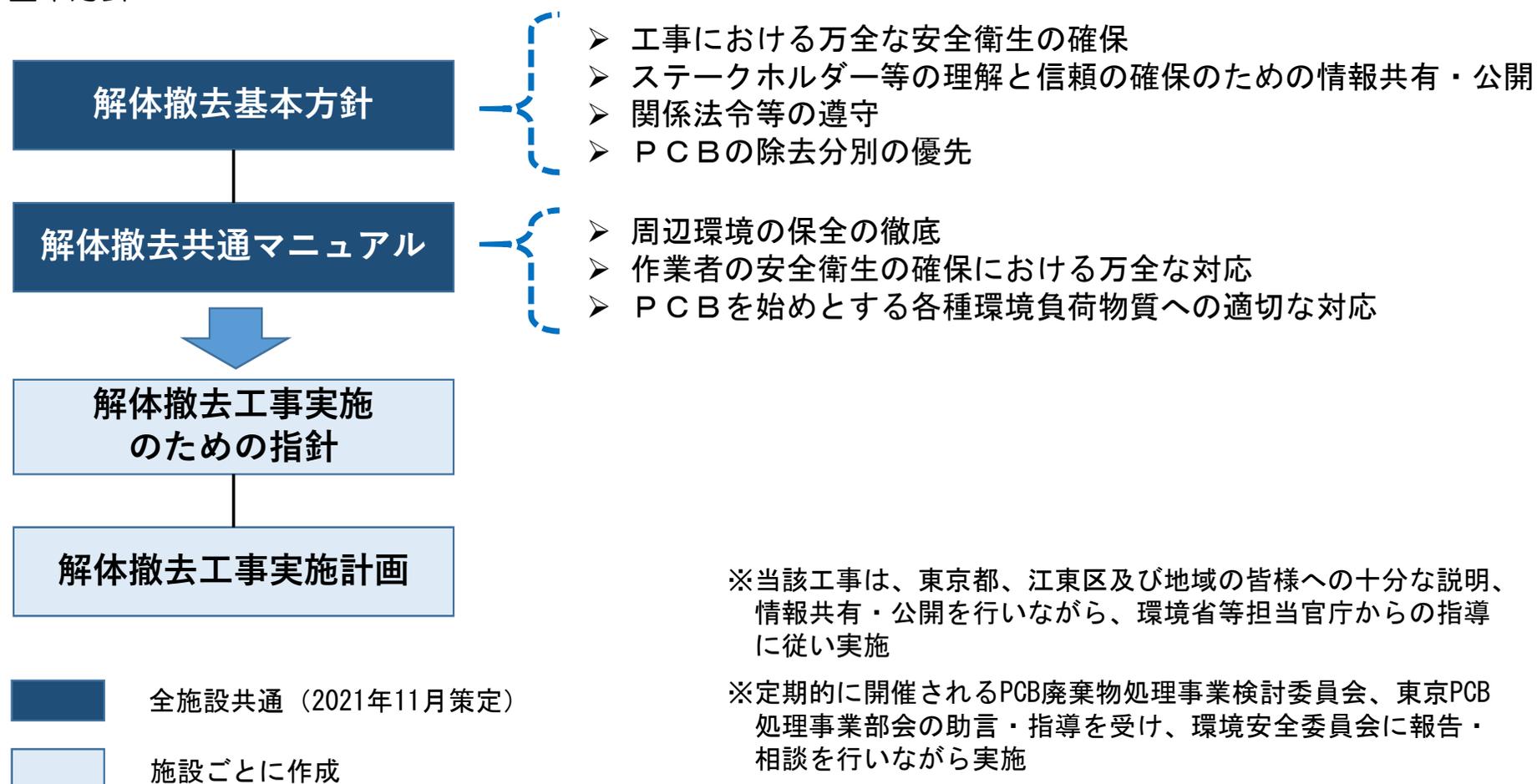


※ 低濃度PCB廃棄物処理施設

- ・ 処理対象：微量PCB汚染油（電力会社の柱上トランス（都内分）の絶縁油）
- ・ 処理実績：11,010kℓ（平成17年度から平成25年度まで）

2 解体撤去工事

(1) 基本方針

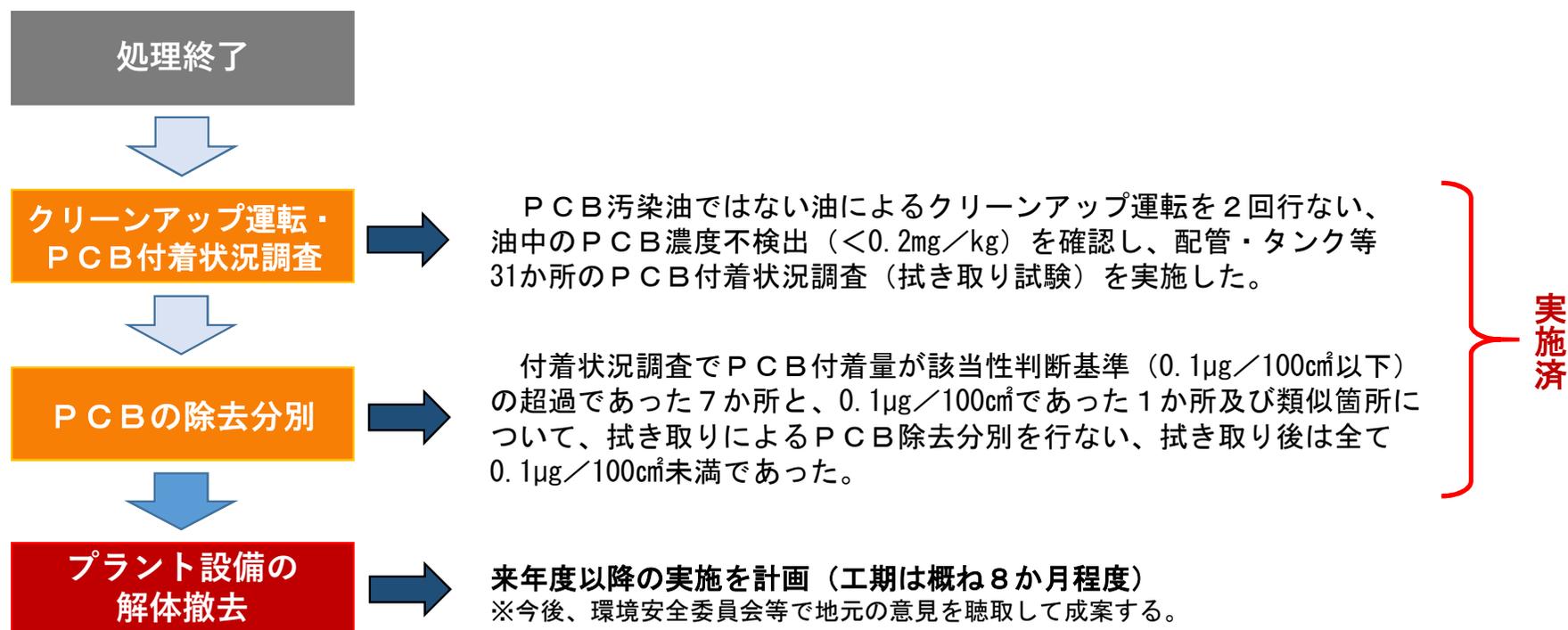


方針・マニュアル等の体系

(2) 低濃度PCB廃棄物処理施設（プラント設備）の解体撤去工事

① 解体撤去の流れ

工事範囲は、低濃度PCB処理施設の「プラント設備の解体撤去工事」である。建築物の解体撤去は含まない。
低濃度PCB処理終了後、プラント内部の洗浄等を実施、PCB付着状況調査を行い、PCB除去分別まで終了している。

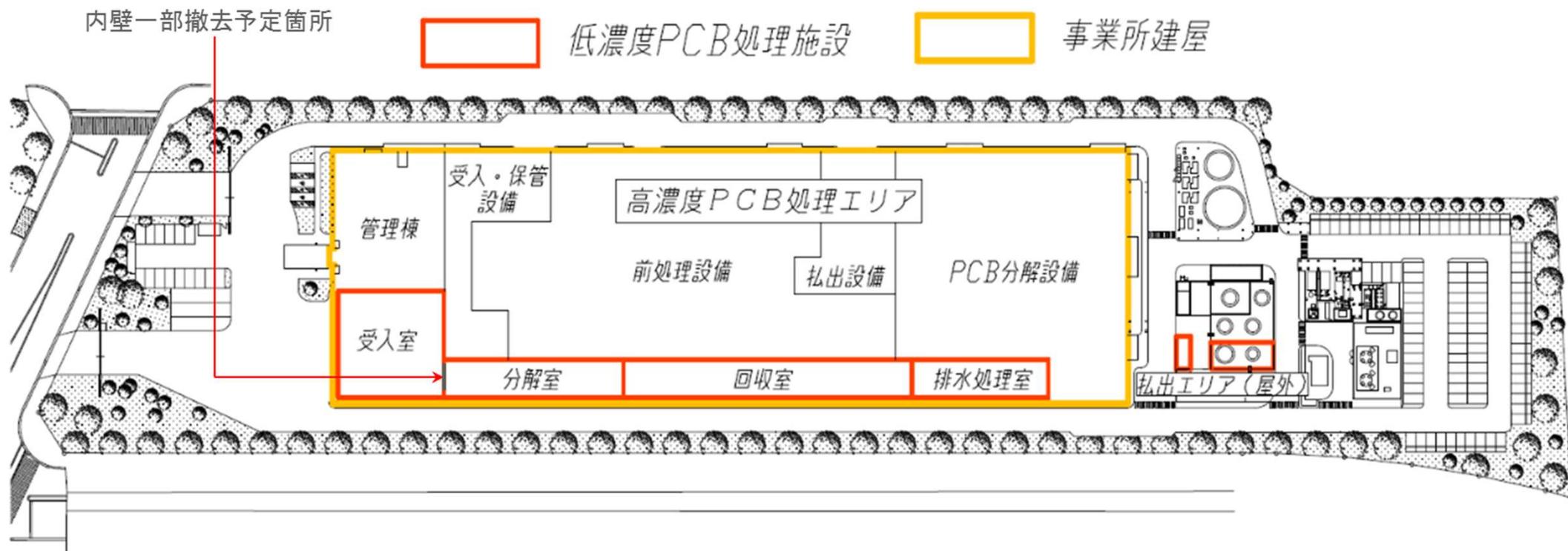


② プラント設備の解体撤去工事の概要

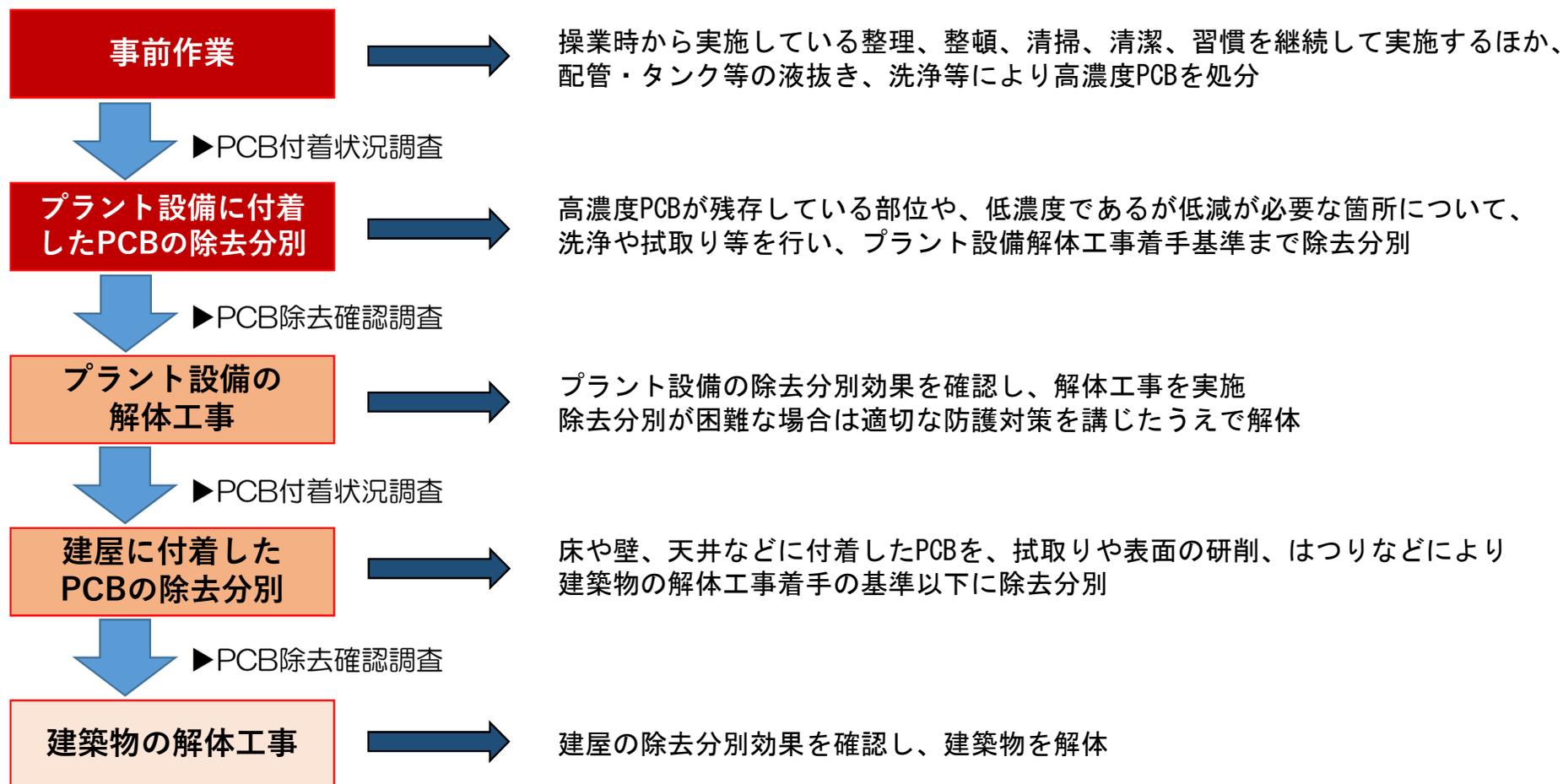
- 当該工事における主な対象設備は、受入室内の抜油設備、分解室、回収室及び排水処理室内の全設備、屋外の払出設備及びタンク類である。対象設備の合計重量は約530 tになる。
- プラント設備は高濃度PCB廃棄物処理施設と物理的に区分したエリアに配置されている。

※ 工事に当たり環境モニタリング計画を策定し、PCB及びダイオキシン類の環境モニタリングを実施

※ 撤去した低濃度PCB廃棄物処理施設の跡地を、高濃度PCB廃棄物処理施設の解体撤去を行うための作業スペースや資材置き場に活用



(3) 高濃度PCB廃棄物処理施設を含むJESCO東京事業所の解体撤去の流れ



※今後、解体撤去工事の全体計画、実施指針、実施計画などを策定し、報告してまいります。